

混合交通を観察する
DOCUMENT
series—210
Eye



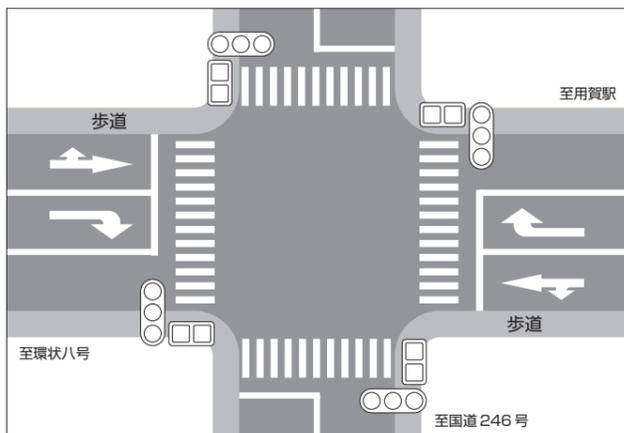
●観察場所／東京都世田谷区玉川台2丁目22付近
●観察日／7月12日(木曜日)
●天候／晴れ
●観察時間／7:30～8:30
●観察者／5名

●朝の通勤時間帯に信号無視をする歩行者を観察する
歩行者用信号機のある横断歩道を横断した歩行者843人中、赤信号で横断したのは289人(34.3%)

●WHY
朝の通勤時間帯、歩行者は信号を守っているか?

平日の朝夕は、多くの人々が通勤や通学のために移動している。この時間帯には、交通事故も多く、平成18年中に発生した交通事故88万6864件中、最も多い13万4876件が午後4時から6時の間に起きている。次いで、午前8時から10時の朝の通勤時間帯が12万6909件となっている。

本紙では、前回の7月号で朝の通勤時間帯に車両が歩行者保護を行っているかを観察した(7月号観察結果・道路を横断しようとする歩行者に接近した車両159台中、一時停止をしないで通過した車両は140台(88.1%))。今回は、朝の通勤時間帯に、歩行者用信号機のある横断歩道



で、歩行者が信号を守って横断しているか観察した。

●WATCHING
信号を守る小学生 信号無視をする社会人



前の人が信号無視をすると、つられて横断する人も多かった

観察場所は東京都世田谷区の東急・新玉川線「用賀駅」付近の歩行者用信号機のある横断歩道。片側1車線ずつの都道が直角に交差する地点で、通過した歩行者・自転車のほとんどが、駅方向へ向かう通勤・通学者と思われた。

観察の結果、1時間にこの交差点を通過した歩行者は843人、自転車が212台。内訳は、歩行者では、横断を開始した時に「青信号」だったのは487人、「青の点滅」が67人、「赤信号」が289人だった。自転車では、横断開始時に「青信号」が131台、「青の点滅」が17台、「赤信号」が64台だった。

多くの歩行者が、「青信号」ならそのまま進み、「青の点滅」の場合も停まらず、「赤信号」の場合は一瞬立ち止まって左右の状況を確認してクルマの列が途切れると同時に信号を無視して横断していた。「赤信号」ではしばらく立ち止まった人も、誰かが信号を無視して横断すると、つられて横断するケースも多かった。10人以上の集団が信号無視をしている光景さえ見かけた。

起きたばかりなのか、ボツとしたまま歩いていたり歩行者も多く見られた。携帯電話の利用は少なかったが、音楽プレーヤーを利用している人は多かった。8時を過ぎると急ぎ足や走っている人も増え、信号無視の歩行者も目立ってきていた。

自転車も同様に、車道を走行する自転車が多かったが、クルマが途切れると信号無視をする様子が見られた。中学生・高校生や大人の自転車利用者の多くは、横断歩道を横断する際スピードが速く、徐行もせず安全確認が不十分であると思われた。

信号無視をした歩行者や自転車の多くは、通勤途中と見られる社会人。一方で、小学生のほとんどは信号を良く守っていた。

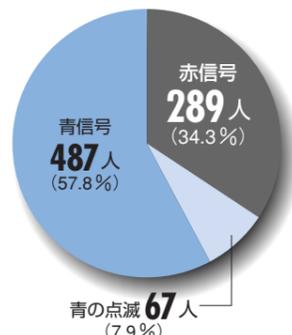
観察中、クルマが急ブレーキをかけたリ、ホーンを鳴らすという例は見られなかった。ここを通過するクルマの多くが、この時間帯の交通状況を把握しているようだった。

●PROPOSE
慣れた道でも安全確認が大切

信号は守る。これが大原則であるが、通勤時間帯には、信号の指示に従わず、

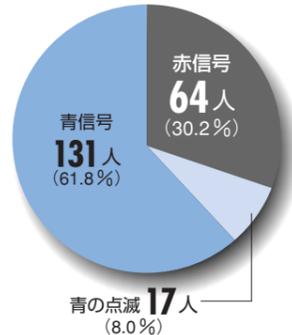
●歩行者用信号機のある横断歩道を横断した歩行者(843人中)

	赤信号	青の点滅	青信号	小計
子ども	1 (4.0%)	0	24 (96.0%)	25
中学生・高校生	8 (27.6%)	1 (3.4%)	20 (69.0%)	29
大人	277 (35.8%)	66 (8.5%)	430 (55.6%)	773
高齢者	3 (13.8%)	0	13 (81.2%)	16
小計	289 (34.3%)	67 (7.9%)	487 (57.8%)	843



●歩行者用信号機のある横断歩道を横断した自転車(212台中)

	赤信号	青の点滅	青信号	小計
子ども	0	0	0	0
中学生・高校生	18 (32.1%)	3 (5.4%)	35 (62.5%)	56
大人	46 (29.7%)	14 (9.0%)	95 (61.3%)	155
高齢者	0	0	1 (100%)	1
小計	64 (30.2%)	17 (8.0%)	131 (61.8%)	212



*子ども(12歳以下)、中学生・高校生(13～18歳)、成人(19～64歳)、高齢者(65歳以上)の判断は観察者の見解による。



赤信号になってから急いで横断しようとする女の子



信号無視をする歩行者がクルマの通行を妨げるケースもあった